

- ・ 評価時の属人性をできるだけ排除し、客観的な評価を可能に
- ・ 「学習し易さ」、「エラーの少なさ」「記憶し易さ」「効率性」の4つの観点で結果を出力

評価結果に影響する
属人的要素

評価者の裁量

→ 判定、適合度

評価対象を明示すると共に、
評価作業を手順化し、
一意な判定結果に導く

評価者の知見

→ 勘違いや理解不足

評価事例を提示

→ UI部品の呼称など
の認識の違い

用語を定義、統一

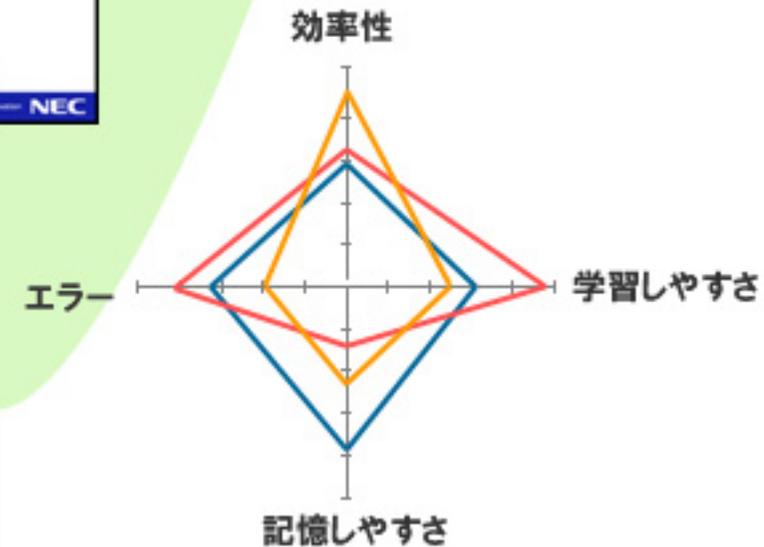
継続的な検証実験実施
による品質向上

チェックリスト項目

評価事例

用語定義集

適用



4つの観点からの評価結果

1-14. 操作実行の確認のメッセージの表示方法が一貫しているか

評価対象: ガイダンス、ダイアログ

評価手順

- 確認のメッセージ表示を確認する。
- 確認のメッセージが適切に表示されているか確認する。
- 確認のメッセージが適切に表示されていない場合は、「問題あり」とする。
- 確認のメッセージの表示方法を確認する。
- 確認のメッセージの表示方法が統一されているか確認する。
- 一般的に、操作実行の確認メッセージはダイアログまたはポップアップで表示される。
- 確認メッセージの種類と、その後の操作の種類の相違が、それぞれの確認メッセージに反映されているか確認する。

評価事例

用語定義集